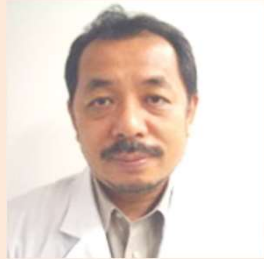


# 脳科学に基づき、WHO推奨の「3つの脳活性化訓練」に取り組める 認知症の進行を遅らせる「らくしゅう式 脳機能訓練」

## 脳科学に基づき、WHO推奨の「3つの脳活性化訓練」に取り組める

WHOと厚労省が推奨する「3つの脳活性化訓練（認知・運動・社会活動）」に、脳科学に基づき取り組むことで「認知の予備力」（蓄え）を高め、認知症の発症と進行を遅らせることが期待できます。



◆ご指導・ご推薦  
脳科学者 篠原 菊紀 氏  
公立諏訪東京理科大学教授

著書「ボケない脳をつくる」（集英社）  
ほか多数。TV「ためしてガッテン」  
「クローズアップ現代」等解説多数。



「脳活性化プラス実践士」  
資格を取得したスタッフ  
が楽しく実践します。

## 「優れた改善効果」が高い評価～「自治体の教室」「デイサービス」でも

### ①「東京都千代田区の予防教室」～NHKの「脳の特集番組」で改善効果が紹介

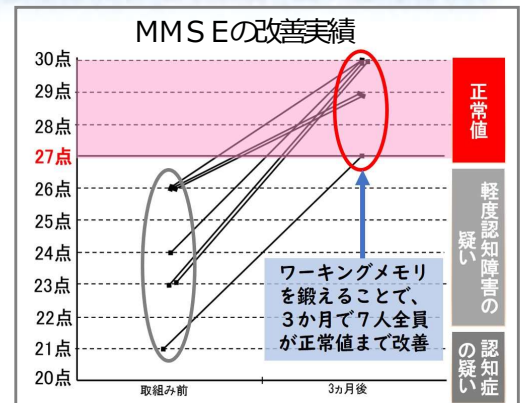
認知症または軽度認知症の疑いの高齢者7人全員が3カ月  
で認知機能テスト（MMSE）の得点を正常値まで改善。



千代田区の教室（週1回・1h）



NHKあさイチ「ワーキングメモリ特集」



千代田区の教室の改善実績

### ②東京・デイサービス「認知症ケア部門・最優秀賞」

認知症と診断の利用者17名のうち13名が6カ月でMMSEを改善。

多様なプログラムを  
毎月更新で提供。

## 「デイサービスまるっと認知症予防」～認知症・意欲の衰えたひとと取り組める

◆「デイサービスまるっと認知症予防」例



デイのあらゆる活動（朝の挨拶、お話タイム、レク、体操など）に「らくしゅう式」プログラムを組み込んだ「デイサービスまるっと認知症予防」の体制を作り、提供しています。

認知症や意欲が衰えたひとも含めて全ての利用者が気づかないうちに脳機能訓練に継続して取り組めて、認知症予防・進行予防ができます。

施設名

認知症基本法を受けた  
新しいデイの在り方、  
「デイサービスまるっと  
認知症予防」→

